

『第62回 日本学生科学賞県審査結果』

「日本学生科学賞」は、中学校と高等学校の生徒を対象とした科学自由研究コンクールです。未来の優秀な科学者を生み出すことを目的に、1957年（昭和32年）に創設された伝統のあるコンクールです。

今年度の長崎県大会の審査結果は以下の通りです。

中学校の部

- ◆ 最優秀賞 該当作品なし
- ◆ 優秀賞 1点
- ◆ 佳作 1点



	作品名	学校名	団体・学年・氏名
優秀賞	ろ過器のしくみについて	時津町立 時津中学校	1年 田口 桜太郎
佳作	ビスマス結晶の制作	活水中学校	3年 寄田 愛莉

高等学校の部

- ◆ 最優秀賞 2点
- ◆ 優秀賞 2点
- ◆ 佳作 1点



	作品名	学校名	団体・学年・氏名
最優秀賞	ヨロイイソギンチャクの研究	長崎北陽台高等学校	生物部(4名) 代表 3年 柿本 拓海
最優秀賞	アラレタマキビの行動の研究	長崎北陽台高等学校	生物部(6名) 代表 3年 山本 武蔵
優秀賞	長崎県壱岐のアマミサソリモドキについて	壱岐高等学校	科学部サソリモドキ研究班(3名) 代表 3年 野田 龍生
優秀賞	無毒餌の給餌によるアカハライモリの無毒化を目指して	海星高等学校	生物部(9名) 代表 2年 高濱 要資
佳作	ヒノキの忌避効果及び殺菌作用について	長崎東高等学校	2年 石橋 未来

来年度は、中学校、高等学校ともに今年度以上の応募を期待しています。
応募に関する詳細は、[日本学生科学賞のホームページ](#)をご覧ください。